

MDP 19th Vol.20 2022

MATCHDAY PROGRAM

10.23 SUN 14:00 Kick Off



STARTING LINEUP



1 GK
児玉 寛俊
圧倒的基準



6 MF
松波 亮佑
一人で気持ちを
じっくり噛み締めるタイプ



12 MF
古川 泰士
田所の愛弟子



23 MF
上原 真路
最近始めた
家庭教師バイトに没頭



4 DF
内田 龍吾
目印になるのは
ピッチ内でも変わらず



8 MF
三谷 深良惟
次期 10 番候補



17 FW
北川 孟
先輩思い。先輩のために
誰よりも頑張る



32 MF
荒 拓也
同期大好き、
隙あらば同期



5 DF
八代 快
彼女想い



10 MF
出射 令雄
サッカーの全てが
好き、大好き



18 MF
箕輪 統
黙々と自主練、
黙々と泣く



Coach
林 陵平
大学サッカー経験者こそこの
四年生への特別な思い

“
リーグ戦最終節。終わりは来ると
分かっている、いざとなると
寂しいものだ。選手・スタッフ、名前の
違いはあれど、彼らはいつも一緒だった。
いつも一緒に戦っていた。笑っていた。
泣いていた。走っていた。90分に全てを
懸ける。4年間の全てを込める。これは始
まり。新たな門出。人生100年続けども、
ア式の誇りをその胸に。”



Daito Bunka University
大東文化大学



**TODAY'S
OPPONENT**

最終節の対戦相手は首位大東文化大学。
圧倒的な力を見せ続け、ここまで17勝1
負。新戦力を加え、少しスタイルを変え
つつも、確実に勝利を積み重ねてきてい
る。ただ、前期より得点力は落ち、守備
に緩みが見られる。東大は勝って一年の
集大成とできるか。

No.	Pos.	Name	Gra.	Previous Team
1	GK	児玉 寛俊	3	日比谷
4	DF	内田 龍吾	4	筑波大学附属駒場
5	DF	八代 快	3	麻布
6	MF	松波 亮佑	4	旭丘
8	MF	三谷 深良惟	3	FCトリプレッタY
10	MF	出射 令雄	4	岡山朝日
12	MF	古川 泰士	3	東大寺学園
17	FW	北川 孟	2	渋谷教育学園幕張
18	MF	箕輪 統	4	都立西
23	DF	上原 真路	2	栃木
32	MF	荒 拓也	1	暁星

SUBSTITUTE

No.	Pos.	Name	Gra.	Previous Team
31	GK	日野 友貴	2	清水東
2	DF	竹内 拓夢	3	湘南
3	DF	杉山 亮	4	渋谷教育学園幕張
7	MF	大矢 篤	4	FCトリプレッタY
9	FW	石丸 泰大	4	麻布
11	MF	伊藤 真士	4	武蔵
14	MF	西澤 吉平	4	東京学芸大学附属

PICK UP MEMBERS



今日で引退の4年生を全員紹介します！

LAST MATCH REVIEW

東京都大学サッカーリーグ2部 第16節 延期分
2022/10/16 13:50 kick off

東京大学



1 - 0

東京工業大学



84' 谷 晃輔



STATS

65.7%	支配率	34.3%
14 (3)	シュート (枠内)	11 (4)
2	CK	2
7	FK	5
85.2%	パス成功率	68.5%
5 (0)	ファウル (オフサイド)	5 (2)

MATCH SCHEDULE 2022

節	日程	時刻	対戦相手	結果
12	6/25(土)	13:00	東京都立大学	△0-0
6	7/10(日)	14:00	成城大学	○4-1
14	7/23(土)	16:30	国際基督教大学	○5-0
15	7/31(日)	17:00	一橋大学	●0-1
16	10/16(日)	13:50	東京工業大学	○1-0
17	9/4(日)	15:00	日本大学文理学部	○3-1
18	9/11(日)	14:30	都留文科大学	○5-2
19	10/23(日)	14:00	大東文化大学	
20	9/25(日)	18:00	東京理科大学	△1-1
21	10/2(日)	18:45	成城大学	○5-0
22	10/9(日)	13:50	武蔵大学	△1-1

TOKYO LEAGUE DIVISION 2 RANKING

順位	チーム	試合数	勝点	得失点	得点	*FPP
1	大東文化大学	18	51	43	53	10
2	東京大学	19	43	30	43	17
3	成城大学	19	34	18	54	13
4	東京理科大学	20	34	0	29	18
5	武蔵大学	19	33	22	41	9
6	東京都立大学	19	32	19	43	7

順位	チーム	試合数	勝点	得失点	得点	*FPP
7	一橋大学	20	30	8	34	12
8	日本大学文理学部	19	30	-7	30	18
9	国際基督教大学	20	11	-47	16	24
10	東京工業大学	19	8	-31	16	8
11	都留文科大学	20	1	-55	15	14

*FPP「フェアプレーポイント」
※10/22 時点

Next Match

To be announced...

今シーズンの東京都リーグ戦は終了しました。
たくさんの応援ありがとうございました！
今後の試合予定についてはHPやSNSでお知らせいたします。



Twitter
@todai_ashiki



YouTube
東京大学運動会ア式蹴球部



Instagram
@todai_soccer



ホームページ
todai-soccer.com



facebook
東京大学運動会ア式蹴球部



◆ プレビュー：上西園 亮
◆ 相手校分析：佐藤 俊翼
◆ スタメン紹介：長谷川 希一

◆ PICK UP：榎本 健 + たくさん♡
◆ デザイン・制作：馬目 蓉子

Ryo SUGIYAMA
杉山 亮

スーパールーキーと賞賛され、4年間ア式の鍵となってきた男も遂に引退の時。基礎技術の高さは言わずもがな、圧倒的キック精度でチームのチャンスを幾度も演出した。ジョークの精度も無類の高さを誇り、取った笑いは数知れず。



甘いマスクに確かな戦術眼を併せ持つ敏腕分析官。その実力は「きのけい」のフォロワー数が物語っている。スカウティング、データ分析、メディアへの露出など多方面で活躍した彼はまさしくテクニカルの顔であった。

木下 慶悟
Keigo KINOSHITA



Ryosuke MATSUNAMI
松波 亮佑

チームのロールモデルとして、常に先頭に立って活躍した頼れる主将。小柄な体格ながらプレーは全て一級品で、近年のア式の最高傑作とも呼び声高い。引退後はOB コーチに就任。主力が抜ける来季への一番の補強になりそうだ。

口ぶりは穏やか、菩薩を思わせる柔和な笑みを浮かべる彼だが

プレーはド派手。華麗なドリブルやバイシクルシュートで会場を湧かせてきた。ホームページ記載の学年は何故か3年で止まっているが今季しっかり卒業する。

箕輪 統
Tou MINOWA



Housei WANG
王 方成

スペシャリスト第一号としてスタッフの在り方に新たな境地を開拓。国際的活動やテクニカルでの貢献はまさに「スペシャリスト」にふさわしく、ア式に新たな視点を吹き込む唯一無二の存在であった。



Yuka MITSUUCHI
光内 優花

グラウンド内外で選手やスタッフとのコミュニケーションを欠かさず、時に力強く励まし背中を押す姿はまさにア式の縁の下力持ち。

誰からも慕われ頼りがいのある一方で乙女な一面も。卒業後は保育士、いわゆるもがな天職だ。



PICK UP
MEMBERS

Ryugo UCHIDA
内田 龍吾

多忙を極める医学部に所属しながら、サッカーに一切の妥協を許さない努力家。190cmを超える圧倒的な体格を武器に、攻守両面で存在感を放った。自らの不変性を求めてもがき続けた末に、彼が辿り着いた答えとは。



昨季はフィジカルコーチとしてア式の身体改革を行い、今季からはYouTubeやコーチングスクール開催など、着実に活躍の幅を広げる。彼が遺したトレーニングメソッドは脈々と受け継がれ、今も、そして今後も生き続ける。

田所 剛之
Takeyuki TADOKORO



Kosuke MANABE
真鍋 公介

昨日行われた自身の最終試合では自他ともに認める真鍋史上最高のプレーを披露した。有終の美でア式人生を締めくくり、来季からはOB コーチに就任。彼の筋肉の美しさには定評が有るとの噂もちらほら聞かれる。



見た目に反し、意外とズボラな私生活。それでもやっぱりやる時はやる男。試合運営を一手に担い、その類稀な優しさや責任感に関わる者全てに畏敬の念を抱かせた。口を揃えて人は言う、「古野に宜しく言っといてくれ」と。

古野 遼太
Ryota FURUNO



Kippe NISHIZAWA
西澤 吉平

ベンチで起用されず、苦汁を嘗めた日もあった。久方振りの出場で決勝点を挙げ、涙した日もあった。思い返せば後悔ばかり。ただ沢山の喜怒哀楽で彩られた日々は、鮮やかな思い出として蘇る。彼の物語はまだ始まったばかり。



A 昇格から光の速さでスタメンを勝ち取った育成の星。圧倒的な守備強度で徹底的に敵を潰す姿は、まさに覇気を纏った闘犬だった。リーグ戦出場を果たした今、目指すは勝利への貢献。男一匹、選んだ死の道。ずみの夢は!!終わらねえ!!

小泉 尚寛
Naohiro KOIZUMI



Toshiya TAKAHASHI
高橋 俊哉

躍進する近年のア式を作り上げた張本人。後継者問題がやまない。重要な人物であった。試合中は熱狂的なリアクションでチームを鼓舞。得点時は喜びの舞。見てるこっちも熱くなれる。最終節。さあ、ラストダンスだ。



今季開幕時は育成に所属も、貪欲に点を取り続け、ア式を代表するストライカーに成長。持ち前の明るさで周囲から愛される一方、双青戦の取締役を務めるなどピッチ外でも活躍した。気合十分、実力十分。さあ今こそカマサ時。

久野 健太
Kenta KUNO



Atsushi OYA
大矢 篤

街クラブが生んだ稀代のテクニシャン。熱き魂を持つ副将として、ユーモアを駆使するムードメーカーとして、常にチームを鼓舞してきた。全てはア式の伝統を守るため。彼が紡いだ想いは、きっと後輩たちに受け継がれてゆく。

サッカーより野球が好き。そんな彼でも、ア式愛は誰にも負けなかった。テクニカルを束ねる長として、名実況者として、またある時はア式のファンとして組織を想い続けた4年間。失うには惜しすぎる貴重な人材だ。

松井 誠杜
Seito MATSUI



Masashi ITO
伊藤 真士

そのニヤつき顔は一級品。常に我が道を飄々と進んでいた。暇を持て余し、どこでも眠る姿も散見されたが、ピッチ内での彼は正に韋駄天。攻守においてチームの要であった。後輩へ気さくに助言を行う頼れる先輩でもあった。



Reo IDEI
出射 令雄

巧みなスキルと高いサッカーIQを併せ持つ絶対的司令塔。苦境の時も厳しい声掛けでチームを奮い立たせてきた。長かった物語も遂に最終章。迎えるはハッピーエンド。誰よりもア式を愛した男が、誰がために勝利の鐘を鳴らす。



PICK UP MEMBERS

Motoaki OGAWARA
小川原 元陽

頼れる育成のキャプテン。誰よりも入念な練習前の準備、アンカーとしての落ち着いたプレー、積極的な部内環境整備は、ア式に確かな秩序と基準をもたらした。人柄が溢れる笑顔とキャプテンシー。今までありがとう。



Yasuhiro ISHIMARU
石丸 泰大

ア式随一の野心家。1年間の世界一周旅行は彼を人間的に大きく成長させた。他より短い3年間のア式生活ではあったが、多くの企業とア式を結び、どんなボールも収め続けるその姿はア式の核そのものであった。



Kodai NONAKA
野中 滉大

選手、スペシャリストとして活動し、インスブルック提携の立役者の一人。グローバルな視野を持ち、ア式が世界へ羽ばたくきっかけを作った。スペシャリストながら毎週応援に来る姿にはア式愛が溢れる。



森島 周亮
Syusuke MORISHIMA

3年次に加わったデータ分析のスペシャリスト。表に出ることは少なくとも、並々ならぬサッカーへの情熱を高度な技術力で表現し続けた。毎週のマッチレポート作成や分析機材の活用は彼の貢献なしには完成をみなかつただろう。



馬目 蓉子
Yoko MANOME

広報ユニット長として広報物のデザインや配信を担当。とくにセンスの光るデザインはア式の爽やかなイメージを定着させた。グラウンドスタッフとしても隔々まで目を配る一方、蓉子スマイルで周囲を自然と笑顔にさせた。

